

四谷中学校グループ 小中一貫教育全体構想

【元八王子東小学校教育目標】

- ・明るく 元気な子
- ・よく考え 進んで学ぶ子
- ・力を合わせて やりぬく子

【四谷中学校教育目標】

- ・すすんで学習し、ねばりよく努力する人
- ・みんなと協力し、仕事に責任をもつ人
- ・豊かな心を持ち、正しい行動のできる人

【上巻分方小学校教育目標】

- ・じょうぶで明るい子
- ・思いやりのある子
- ・よく考えやりぬく子

【教員の現状】

- ・若手教員が増えてきた
- ・行事等が前例踏襲型になっている
- ・チャレンジ精神の欠如
- ・学習指導以上に生活指導の比重が大きい

【保護者や地域の願い】

- ・健康安全で楽しく学校生活を送れること
- ・学ぶべき内容を身に付けられること
- ・地域の一員としての自覚を持てること

【地域内の児童・生徒の実態】

- ・素直で明るい子どもが多い。
- ・学習への意欲はもう一歩である。
- ・忘れ物や授業準備ができていない子どもが多い。
- ・各種学力調査では、国や都の平均に比して数ポイント低い傾向にある。
- ・体を動かすことが好きな子どもが多い。
- ・ゲーム、SNS に依存している子どもが多い。

【9年間で育てたい児童・生徒像】

成就感や達成感を味わうことのできる児童・生徒

【発達段階を踏まえた指導目標】

【小学校1年から小学校3年】

- ・自分の考えを相手に伝えることができる。
- ・基礎的な学習を身に付けている。
- ・学習規律を守って学習できる。

【小学校4年から小学校6年】

- ・考えを整理し、自分の考え伝えることができる。
- ・意欲的に課題に取り組むことができる。
- ・学習規律を守って学習できる。

【中学校1年から中学校3年】

- ・様々な視点からの考えをまとめ、自分の考えを導くことができる。
- ・自ら進んで学習することができる。
- ・授業規律の徹底を図る。

【9年間で育てたい児童・生徒像】に迫るための具体的な取組】

- (取組1) 生徒会、児童会が中心となりいじめ防止ための取組や協働のあいさつ運動を実施する。
- (取組2) 「学力定着プロジェクトチーム」を組織し、小中合同の教務部会において八王子市学力定着調査等の結果分析と授業改善の取組の検討、共通理解を行い、ドリル型学習コンテンツを活用する。(八王子ミニマム)
- (取組3) 各学校の小中一貫担当教員が企画、運営をし、年3回の小・中学校での合同研修会(相互の授業参観と協議)を通し、学習指導内容・指導方法の共通理解と基本的生活習慣・規範意識等の現状と課題の共通理解を図り、系統的に指導に取り組む。
- (取組4) 青少年対策委員会と連携し、年に3回程度、児童・生徒、教職員が、地域住民とともに地域清掃を行うクリーン活動を行う。

【小中一貫教育推進組織】

【小中一貫経営会議】

- ・校長・副校長・(小中一貫推進担当者)
- ※ 大きな方向性の決定や提案等の作成

※ () 内は必要に応じて召集

〈 担 当 者 会 議 〉

- ・主幹・小中一貫担当者(各部会からの代表等)
- ※ 経営会議の決定事項や提案を受け、具体的な取組、実践の検討

※ () 内は必要に応じて召集

《 小 中 一 貫 分 科 会 》

分掌部会 …①生活指導部会 ②教務部会 ③特別支援教育部会 ④進路指導部会

※ 小・中共通した課題の解決方法や共催できる教育活動の模索